



## 幅広く災害医療を知るために 教育研修会/日本災害医療実地研修/日本災害医療学生研修

### ▶教育研修会

災害時地域医療支援教育センターでは、東日本大震災の経験から、災害時対応を含めた地域医療支援体制の確立と地域医療支援対応人の育成を目的に、学部学生・大学院生・臨床研修医・医師・看護師・メディカルスタッフ等を対象に、幅広く災害医療について知るための研修会として『教育研修会』を平成23年度より開催しています。

- 平成23年度 年間1回開催 27名参加  
 平成24年度 年間2回開催 延べ58名参加  
 平成25年度 年間5回開催 延べ112名参加  
 初級A・B、中級コース制にカリキュラム変更  
 平成26年度 年間5回開催 延べ106名参加  
 平成27年度 年間8回開催 延べ120名参加  
 初級A・B、中級、上級コース制に  
 カリキュラム変更  
 平成28年度 年間8回開催予定  
 初級A・B、中級、上級、CSMコース制に  
 カリキュラムを変更

近年では、行政職員、自衛隊衛生担当者、他県からの参加も増えています。

また平成25年以降は年間のカリキュラムを修了した方を対象に、次年度以降はボランティアスタッフやファシリテーター、更には講師という教える側の立場として研修会に参加いただくことで、さらなる災害医療の知識の深掘り、人的ネットワークの構築を行っています。



### ▶日本災害医療実地研修/日本災害医療学生研修



日本災害医療実地研修は、全国の臨床研修医、医療系大学院生を対象とした研修で、平成25年度より年1回開催しています。2日コースの研修で、初日は災害時地域医療支援教育センターで講義や机上シミュレーション、実習を通して災害医療に関する基礎知識の習得を行います。2日目は東日本大震災・津波の被災地である岩手県沿岸部を訪れ、津波被害の状況と現在の復興の様子を実際に目で見るとともに、被災当時、現地で活動された医療関係者や被災された方々のお話を聞き、触れ合うことで、臨床研修医や医療系大学院生の立場から災害医療に対する考え方を学んでいただく研修となっています。

- 平成25年度 31名参加  
 平成26年度 20名参加  
 平成27年度 21名参加

日本災害医療学生研修は、平成26年度より開催しており、当初全国の医学部学生を対象としておりましたが、平成27年度は医学・医療系の学生を対象を拡大し開催しています。災害時地域医療支援教育センターで講義や机上シミュレーション、実習を通して災害医療に関する知識の習得を行います。

- 平成26年度 8名参加  
 平成27年度 17名参加

